

## 小売企業の導入障壁を取り除く月額サブスクリプションプランを新たに導入 スマートショッピングカート次世代モデル発表 店内UX向上を目指したデザイン設計とビッグデータを活用した AIレコメンド機能によるお買い物体験の提供で国内外での展開を目指す



次世代モデル小型



株式会社Retail AI（本社：東京都港区、代表取締役：永田洋幸 以下、Retail AI）は、スマートショッピングカートの次世代モデルを発表したことをお知らせいたします。

同モデルの主な新規性は「商品のスキャン漏れ時に発出する自動検知アラーム実装」「270億件のID-POSデータに基づく完全AI化したレコメンドーションアルゴリズム搭載」「導入のハードルを下げる月額サブスクリプションモデルでの提供」です。

Retail AIのスマートショッピングカートは、セルフレジ機能付きタブレットを搭載したショッピングカートです。テクノロジーによって新時代の買い物体験を生み出し、流通の仕組みを改革することを目的に開発し、2018年2月より実店舗での正式運用を開始致しました。2021年6月現在全国で38店舗・3640台が導入されております。トライアルの店舗におけるカート利用率は41.2%※、来店頻度の向上やレジ人数削減に貢献すると共に、グループ内企業のみならず他企業への導入も積極的に進めており、小売業界のDXを推進してきました。

今回、海外市場への展開も視野に入れ開発したスマートショッピングカート次世代モデルは、小柄な方・高齢の方も含む様々な利用者のUX向上を目指し、「軽い」「画面が見やすい」、かつ「商品を入れやすい」設計となっています。また、商品のスキャン漏れを防止する自動検知アラーム装置や、お客様の属性や購買履歴などのデータを活用して、一人一人に最適な商品をAIが選択し、タブレット上でお勧めするレコメンド機能も搭載されております。

今年8月を目途にトライアルの店舗にてテスト導入後、まずは国内企業での本格導入を開始し、2022年以降は海外市場での展開を目指してまいります。

### スマートショッピングカートの実績



# NEWS RELEASE

## <スマートショッピングカート次世代モデル特徴>

旧モデルが既存のショッピングカートにタブレットやスキャナーを装着してスマート化していたのに対し、次世代モデルは始めからスマートカートとしてデザインし、使いやすさを追求しています。

### ▶ハードウェア面

- ・店内UX向上を目指した、「軽い」「画面が見やすい」、かつ「商品を入れやすい」デザイン設計
- ・商品のスキャン漏れ時に発動する自動検知アラーム装置付き
- ・会計後の詰め替えが不要な、マイバッグを取り付けられる設計
- ・最大20台接続して充電が可能な設計

### ▶ソフトウェア面

- ・ネットリテラシーを問わないUI設計
- ・チュートリアルやガイド機能の充実
- ・AIレコメンドシステム
  - 270億件のID-POSデータを情報化した社内開発のレコメンデーションアルゴリズム
  - パーソナライズされたリアルタイムレコメンド
  - 定期的な学習により、季節性や商品の移り変わりを考慮可能なレコメンドモデル

### ▶ビジネスモデル

- ・初期費用を抑え、導入へのハードルを下げる月額サブスクリプションプランを新設



次世代モデル中型

※アイランドシティ店（福岡県）SSC利用者数÷9時～21時の来店者数集計期間：2019年6月3日～2019年6月9日

## <株式会社Retail AI 会社概要>

代表者 : 代表取締役社長 永田 洋幸

本社所在地 : 東京都港区浜松町1丁目30-5 浜松町スクエア9F

設立 : 2018年11月

### ■事業内容 :

- スマートショッピングカート、AIカメラ等のリテール向けIoTハードウェアおよびソフトウェアの企画・開発・設計
- 流通事業者向けデータ分析プラットフォームの企画・開発・運用
- 小売店舗のデータの分析、分析結果を活用した広告・宣伝の企画・コンサルティングサービスの提供

URL : <http://www.retail-ai.jp>

※株式会社 Retail AI は株式会社トライアルホールディングスのグループ会社です。

## <一般のお客様のお問い合わせ先>

店舗に関するお客様相談室 TEL : 0120-033-559 (受付時間 : 9時～22時)